

第3回 葛城市景観まちづくりワークショップの結果概要

1. 第3回 景観まちづくりワークショップの開催概要

(1) 開催目的

葛城市では「景観を大切にするまちづくり」に取り組むため、昨年度より「葛城市景観計画」の策定に向けた準備を進めています。

今回(第3回目)のワークショップでは、2回目のワークショップであげられた山麓部の視点場の中から6か所の視点場を訪れ、実際に二上・葛城山地を見て回ることで、参加者の皆さんに山麓部に関する景観について、改めて認識いただくとともに、今後の検討項目となる建築物や工作物、屋外広告物等の高さや区域、色合いなどについて考えていただきました。

(2) 開催状況

開催案内は、市の広報やホームページに掲載するとともに、市内放送等で開催を周知し、23人に参加していただきました。

●開催状況

開催日時	参加人数
令和元年9月1日(日)	23人

(3) 開催内容

二上・葛城山地を実際に見て回り、山麓部に関する景観の重点地域や建築物等の高さや色合いについて考え、眺望ポイントカルテの作成を行いました。

1)開会のあいさつ

2)景観探索ツアーについて

- 景観探索ツアーについて
- 見るポイントと景観の捉え方について

3)景観探索ツアー

- 守っていききたい眺望ポイント
- 豊かな自然景観・人と自然の共生景観
- 眺望ポイントカルテ



●訪れた視点場

➡ 訪れた順序



〈②山麓線沿い〉



〈③千股池〉



〈④當麻の家前交差点〉



〈⑤かつらぎの森駐車場〉



〈★鳥谷口古墳〉



〈⑥南藤井交差点〉



〈⑦中戸新池〉

参加者の方のご意見をいただき、急遽、予定していなかった鳥谷口古墳も見に行きました。

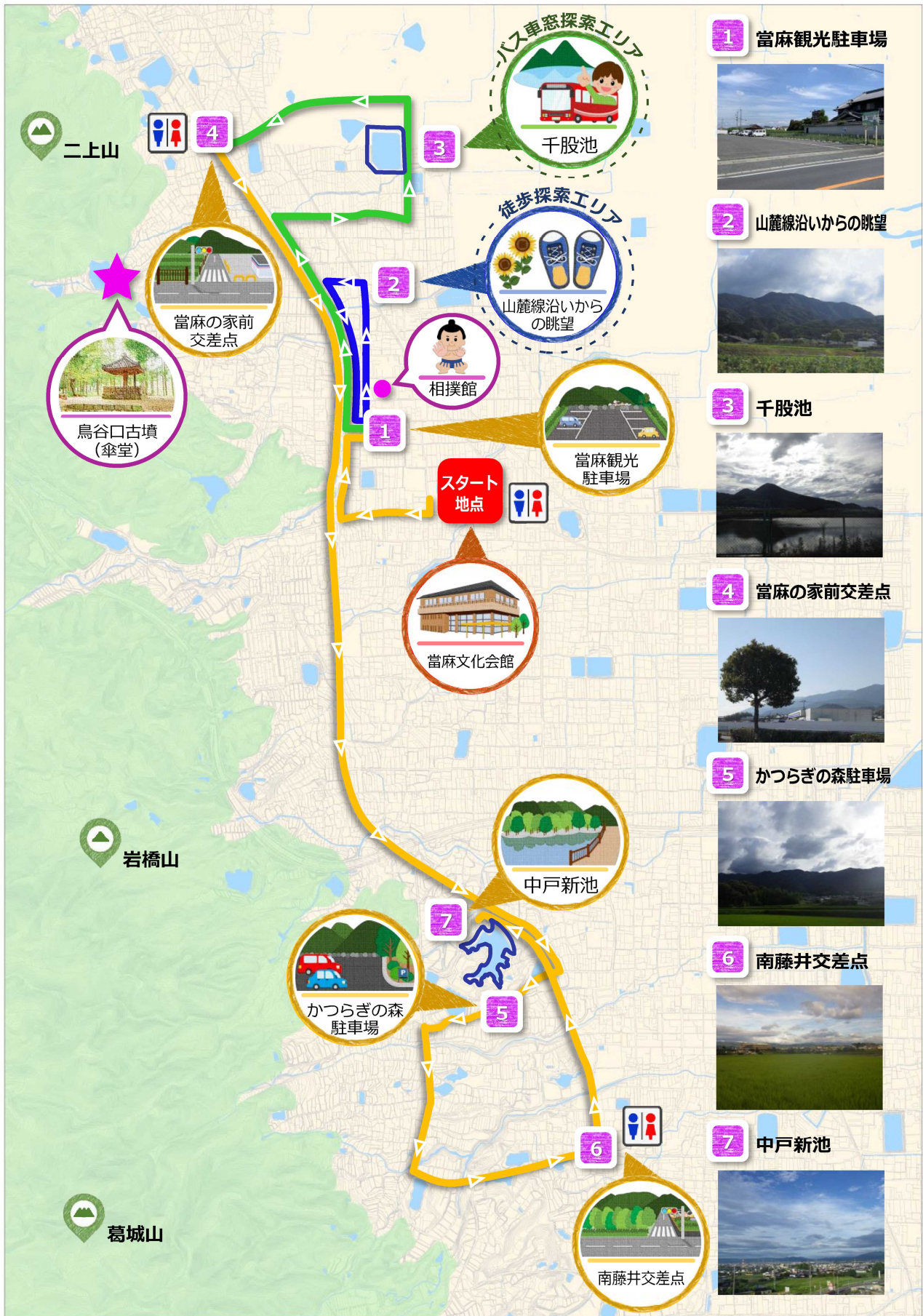
4)カルテへの記入及び今後の予定について



5)閉会のあいさつ

○有識者より総括コメント





バス移動エリア

バス車窓探索エリア

徒歩探索エリア

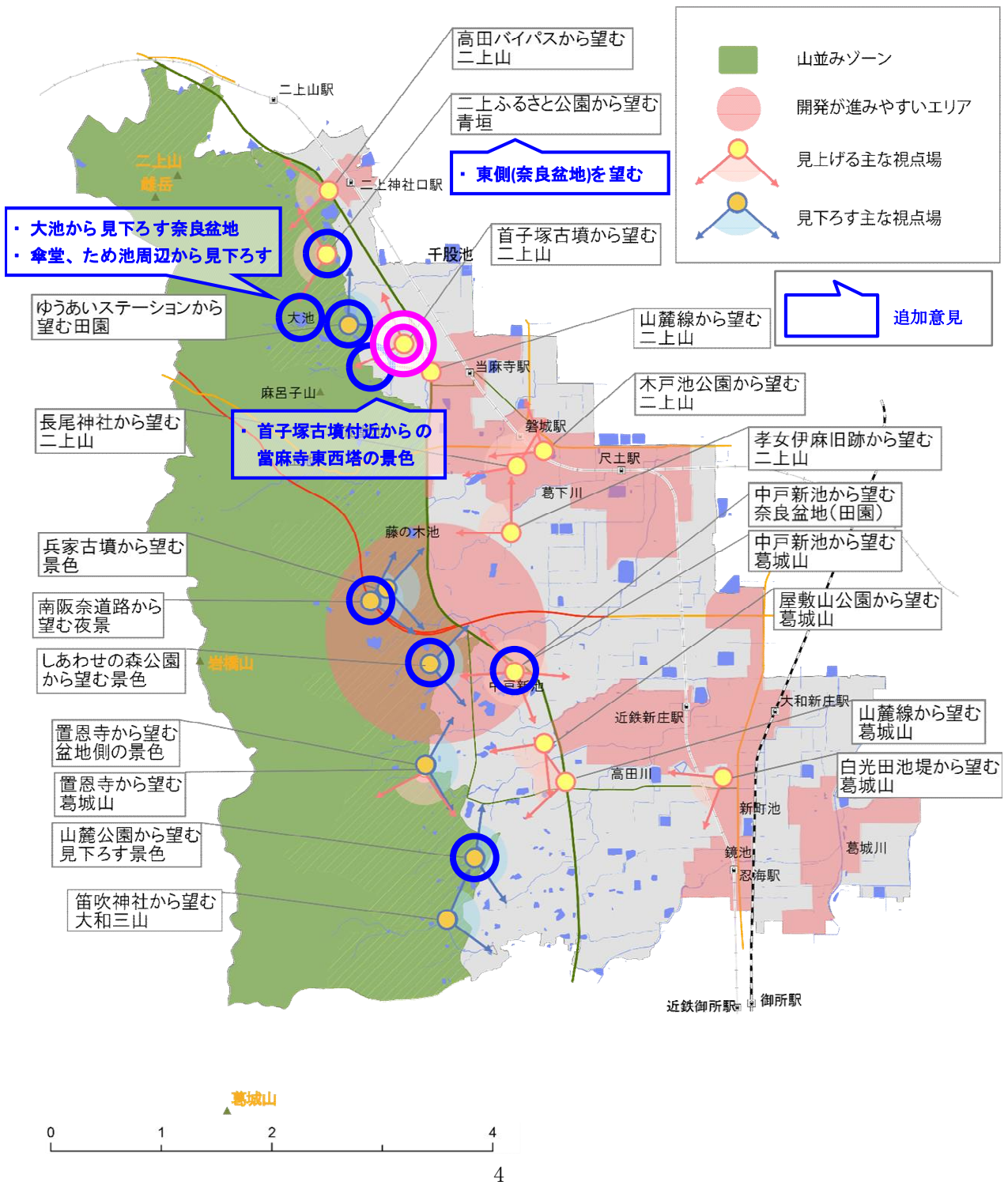
2. ワークショップの意見とりまとめ

(1) 守っていききたい眺望ポイント

- ・守っていききたい眺望ポイントとして、首子古墳群から望む二上山が最も多くあげられ、二上山周辺や中戸新池など奈良盆地を望む眺望ポイントも多くあげられました。
- ・その他の意見として、南阪奈道路やしあわせの森公園など、寺口周辺の開発が進みやすいエリアにある眺望ポイントを守っていききたいとする意見があげられました。
- ・守っていききたい眺望ポイントについての主な意見は下図のとおりです。

○印は守っていききたい眺望ポイント、

◎印は特に多くの意見があげられた守っていききたい眺望ポイント

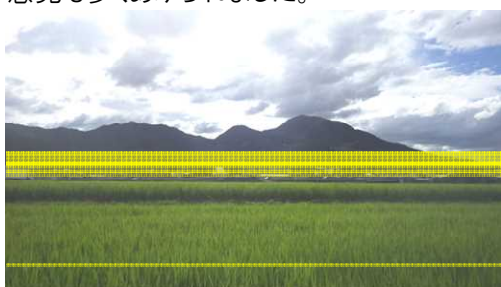


(2) 豊かな自然景観・人と自然の共生景観

- ・豊かな自然景観及び人と自然の共生景観について、**建築物等の高さ**によりどのように景観が変わるのかを想像し、よい景観となるよう建築物等の高さ基準について考えました。
- ・豊かな自然景観及び人と自然の共生景観を対象とする建築物等の高さ基準についての主な意見は下表のとおりです。

■ 山麓線沿い

- ・山麓線沿いにおいては、現状の高さという意見が最も多くあげられました。
- ・その他の意見として、現状よりやや高く、山の稜線が見える高さよりやや低い範囲を適切とする意見も多くあげられました。



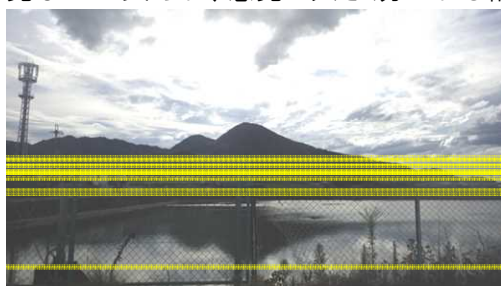
〈適切と思う建築物等の高さ基準※〉



〈最も多くあげられた建築物等の高さ〉

■ 千股池

- ・千股池においては、現状の高さという意見が最も多くあげられました。
- ・その他の意見として、建築物等をなくした方がよいとする意見や現状より高くてもよいとする意見などがあげられ、意見が大きく分かれる結果となりました。



〈適切と思う建築物等の高さ基準※〉



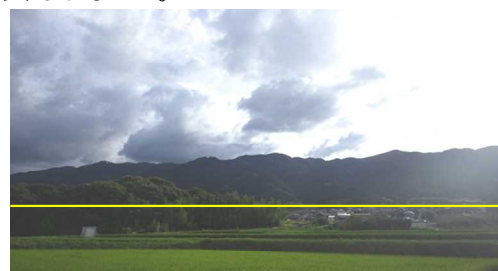
〈最も多くあげられた建築物等の高さ〉

■ かつらぎの森駐車場

- ・かつらぎの森駐車場においては、現状よりやや低い高さを適切とする意見が最も多くあげられました。
- ・その他の意見として、現状維持という意見も多くあげられました。



〈適切と思う建築物等の高さ基準※〉



〈最も多くあげられた建築物等の高さ〉

※適切と思う建築物等の高さ基準：回答者全員の意見を掲載しています。

個々の意見を半透明の線で示し、多数からなる意見(線が重なる)程濃く示されます。

(3) 眺望ポイントカルテ

・眺望ポイントカルテの主な回答結果は下表のとおりです。

■ 山麓線沿い (N=22)	
重点景観形成区域として保存 規制) していくべきだと思いますか	はい 59.1% いいえ 0.0% 無回答 40.9%
建築物の規制について	
高さ	屋根の形態
今よりも低い方がよい 22.7%	特に気にしない 9.1%
現状維持 59.1%	勾配が必要 68.2%
今よりも高い方がよい 0.0%	無回答 22.7%
無回答 18.2%	無回答 0.0%
工作物の規制について	
色合い	高さ
もっと落ち着いた色 59.1%	今よりも低い方がよい 50.0%
現状維持 18.2%	現状維持 31.8%
もっと派手な色 0.0%	今よりも高い方がよい 0.0%
無回答 22.7%	無回答 18.2%
看板の規制について	
高さ	色合い
今よりも低い方がよい 54.5%	もっと落ち着いた色 63.6%
現状維持 22.7%	現状維持 18.2%
今よりも高い方がよい 0.0%	もっと派手な色 0.0%
無回答 22.7%	無回答 18.2%

■ 千股池 (N=22)	
重点景観形成区域として保存 規制) していくべきだと思いますか	はい 59.1% いいえ 0.0% 無回答 40.9%
建築物の規制について	
高さ	屋根の形態
今よりも低い方がよい 31.8%	特に気にしない 22.7%
現状維持 59.1%	勾配が必要 59.1%
今よりも高い方がよい 0.0%	無回答 18.2%
無回答 9.1%	無回答 9.1%
工作物の規制について	
色合い	高さ
もっと落ち着いた色 59.1%	今よりも低い方がよい 45.5%
現状維持 31.8%	現状維持 40.9%
もっと派手な色 0.0%	今よりも高い方がよい 0.0%
無回答 9.1%	無回答 3.6%
看板の規制について	
高さ	色合い
今よりも低い方がよい 54.5%	もっと落ち着いた色 63.6%
現状維持 27.3%	現状維持 18.2%
今よりも高い方がよい 0.0%	もっと派手な色 0.0%
無回答 18.2%	無回答 18.2%

■ 當麻の家前交差点 (N=22)	
重点景観形成区域として保存 規制) していくべきだと思いますか	はい 63.6% いいえ 4.5% 無回答 31.8%
建築物の規制について	
高さ	屋根の形態
今よりも低い方がよい 31.8%	特に気にしない 22.7%
現状維持 54.5%	勾配が必要 59.1%
今よりも高い方がよい 0.0%	無回答 18.2%
無回答 13.6%	無回答 0.0%
工作物の規制について	
色合い	高さ
もっと落ち着いた色 54.5%	今よりも低い方がよい 50.0%
現状維持 27.3%	現状維持 27.3%
もっと派手な色 0.0%	今よりも高い方がよい 0.0%
無回答 18.2%	無回答 22.7%
看板の規制について	
高さ	色合い
今よりも低い方がよい 54.5%	もっと落ち着いた色 63.6%
現状維持 27.3%	現状維持 18.2%
今よりも高い方がよい 0.0%	もっと派手な色 0.0%
無回答 18.2%	無回答 18.2%

■ かつらぎの森駐車場 (N=22)	
重点景観形成区域として保存 規制) していくべきだと思いますか	はい 59.1% いいえ 0.0% 無回答 40.9%
建築物の規制について	
高さ	屋根の形態
今よりも低い方がよい 27.3%	特に気にしない 9.1%
現状維持 59.1%	勾配が必要 68.2%
今よりも高い方がよい 0.0%	無回答 22.7%
無回答 13.6%	無回答 0.0%
工作物の規制について	
色合い	高さ
もっと落ち着いた色 36.4%	今よりも低い方がよい 40.9%
現状維持 45.5%	現状維持 50.0%
もっと派手な色 0.0%	今よりも高い方がよい 0.0%
無回答 18.2%	無回答 9.1%
看板の規制について	
高さ	色合い
今よりも低い方がよい 50.0%	もっと落ち着いた色 54.5%
現状維持 40.9%	現状維持 27.3%
今よりも高い方がよい 0.0%	もっと派手な色 0.0%
無回答 9.1%	無回答 18.2%

■ 南藤井交差点 (N=22)	
重点景観形成区域として保存 規制) していくべきだと思いますか	はい 50.0% いいえ 13.6% 無回答 36.4%
建築物の規制について	
高さ	屋根の形態
今よりも低い方がよい 22.7%	特に気にしない 22.7%
現状維持 63.6%	勾配が必要 63.6%
今よりも高い方がよい 0.0%	無回答 13.6%
無回答 13.6%	無回答 0.0%
工作物の規制について	
色合い	高さ
もっと落ち着いた色 36.4%	今よりも低い方がよい 31.8%
現状維持 54.5%	現状維持 59.1%
もっと派手な色 0.0%	今よりも高い方がよい 0.0%
無回答 9.1%	無回答 9.1%
看板の規制について	
高さ	色合い
今よりも低い方がよい 36.4%	もっと落ち着いた色 54.5%
現状維持 59.1%	現状維持 36.4%
今よりも高い方がよい 0.0%	もっと派手な色 0.0%
無回答 4.5%	無回答 9.1%

■ 中戸新池 (N=22)	
重点景観形成区域として保存 規制) していくべきだと思いますか	はい 68.2% いいえ 0.0% 無回答 31.8%
建築物の規制について	
高さ	屋根の形態
今よりも低い方がよい 13.6%	特に気にしない 31.8%
現状維持 81.8%	勾配が必要 59.1%
今よりも高い方がよい 0.0%	無回答 9.1%
無回答 4.5%	無回答 0.0%
工作物の規制について	
色合い	高さ
もっと落ち着いた色 40.9%	今よりも低い方がよい 31.8%
現状維持 50.0%	現状維持 54.5%
もっと派手な色 0.0%	今よりも高い方がよい 0.0%
無回答 9.1%	無回答 13.6%
看板の規制について	
高さ	色合い
今よりも低い方がよい 36.4%	もっと落ち着いた色 50.0%
現状維持 59.1%	現状維持 36.4%
今よりも高い方がよい 0.0%	もっと派手な色 0.0%
無回答 4.5%	無回答 13.6%